



湘南台中 学校だより

2023年度 Vol.10 1月9日発行 文責 校長 松原 保

1月1日に石川県能登地方で発生した最大震度7の地震では、建物が倒壊するなどの甚大な被害により、多くの犠牲者が出ています。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



始まりました！

2024（令和6）年がスタートしました。生徒の皆さん、保護者の皆さま、地域の皆さまにとりまして、本年が穏やかで健やかに過ごせる1年となりますことを心よりお祈り申し上げます。本年も生徒が安心して、意欲をもって学びに向かえる学校づくりに、職員一同努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

今年は辰年。全部で12種ある干支（えと）ですが、生徒の皆さんは全部言えますか？

- | | | | |
|-----------|----------|----------|------------|
| ①子（ね：ねずみ） | ②丑（うし：牛） | ③寅（とら：虎） | ④卯（う：うさぎ） |
| ⑤辰（たつ：龍） | ⑥巳（み：へび） | ⑦午（うま：馬） | ⑧未（ひつじ：羊） |
| ⑨申（さる：猿） | ⑩酉（とり：鶏） | ⑪戌（いぬ：犬） | ⑫亥（い：いのしし） |

以上がいわゆる十二支ですね。あらためて見渡してみると、今年の干支の辰（龍）だけ違和感があるのですが、何か気がつくことはありませんか？

そう！干支の中で辰（龍）だけが、伝説上の動物で実在しませんよね。他の干支はすべて実在する動物ですが、なぜ龍だけは架空の動物なのでしょう？そこで、疑問を解消すべく、インターネット様の力を借りて調べてみました。（^_^）



諸説あるようですが、十二支の発祥の地である中国においては、皇帝の権力や威光を表すシンボルとして用いられるほど、龍は力・威厳・繁栄の象徴とされ、とても縁起の良い生き物として扱われてきました。干支を広く浸透させるために、縁起が良い龍を干支に選んだということなのでしょう・・・。ちなみに、古代中国人は龍を架空の生き物ではなく実在する動物と考え、身近な動物としてとらえていたという説もあるようです。

さて、辰年はこれまで努力してきたことが実を結び、成就する年になると言われています。2023年（卯年）は準備の年でしたが、2024年はその準備してきたことが形になる縁起のよい年になりそうです。皆さん自身が努力の成果を実感し、たくさんの笑顔が見られることを期待していますね！

Replay 2023 December

1年生地域連携体験活動(12/13)

湘南台公民館の全面協力のもと、日頃、公民館でサークル活動を行っている団体の方々（13団体・およそ60名の方）に講師となっていただいたの体験活動。生徒は、川柳、空手、地域巡り、合唱、折り紙、スポーツ吹き矢、日本語教室、ハンドベル、議論・討論、ミュージカル歌唱・ダンス、プラモデルづくり、詩吟の中から4種類の活動をかかわるがわる体験しました。キャリア学習の一環として行った今回の体験活動でしたが、様々な分野の活動に触れ、気づきや発見、興味関心の広がりが見られました。（裏面にフォトあり）



運動部活動等（個人敬称略）

サッカー部（湘南ブロック新人大会）

- 1回戦 シード
- 2回戦 5-0 松浪中
- 3回戦 0-0 鎌倉一中
(延長PK負け)



バドミントン部（湘南ブロック新人大会）

- 男子シングルス 中野 悟 1回戦
- 男子ダブルス 石井・野口 ベスト16
- 女子ダブルス 石塚・小網 優勝



柔道（県新人大会）

- 男子66kg級出場
- 北原壮一郎



陸上競技部（藤沢市駅伝競走大会）

- 中学生男子の部 第5位入賞



ソフトテニス部男子（藤沢市1年生大会）

- 団体戦 準優勝



運動部活動優良賞とは、競技成績に関係なく、日常の練習への取組やチームを支える姿勢等において、他の部員の模範となって、部活動の活性化に貢献した生徒を藤沢市中学校体育連盟が表彰する制度だよ。8名の3年生が表彰されたよ。

【運動部活動優良賞】



- サッカー部：倉田 奏太郎
- バドミントン部：(男子) 山川 亮介
- ソフトテニス部：(男子) 福崎 大貴
- バスケットボール部：荒井 唯稀



- 軟式野球部：青木 琉都
- (女子) 佐藤 心澄
- (女子) 廣瀬 碧
- バレーボール部：杉山 楓



文化部活動等

【表彰】 令和5年度 藤沢市明るい選挙推進ポスターコンクール
最優秀賞 岩住 真奈さん



演劇部クリスマス公演

授業最終日とその前日の2日間に渡ってコモンスペースで開催。両日とも大勢の同級生や職員が見守る中、2023年の演技収めとなりました。

(演目) 21日：赤ずきんと森の仲間たち
22日：黒魔術研究部へようこそ



吹奏楽部クリスマスコンサート

12/15に出演を予定していた湘南台駅地下での“ウインターフェスタ”が開催延期となってしまうため、代替として、クリスマスコンサートを12/25にコモンスペースで開催。クリスマスメドレー曲でご家族やOB・OG、在校生が一体となってクリスマス気分もアツク



7組もちつき大会(12/15)

この時期恒例のもちつき大会。今年も7組の皆さんが力を合わせて取り組みました。臼(うす)と杵(きね)を使ってついたお餅は、その場で、あんこ餅・のりチーズ餅・おろし大根餅・きなこ餅・キムチ餅・お雑煮などに姿を変えて、7組の皆さんのお腹の中へ！気になるお味はどうだったかな！？



生徒総会(12/20)

新体制で開催する初めての生徒総会。生徒会本部・全校評議会・各専門委員会、どれも新しい顔ぶれです。第44期生徒会本部が掲げた活動方針(目標)は『創造』。議案書には、「創造とは人真似ではなく、新しいものを自らの手で作り出すこと」「全校生徒が楽しく安心して学校生活を送る姿を想像し、それを励みに生徒会一丸となってより良い学校を造りたいという思いから、【創造】に決定した」との記載がありました。湘南台中生徒会の構成員である皆さん一人ひとりの力を結集して、是非とも生徒会本部の想いを実現させてほしいですね！

創造



体育委員会主催昼シク(12/21)



ストップいじめ(12/26)

いじめ防止を目的とした市内全19中学校の生徒会生徒による『ストップいじめ』が今年もオンライン開催され、本校からも6名の生徒会本部役員が参加して他校の生徒会生徒と事例発表や意見交換を行いました。

